

民主に改めて協力要請

参院質疑 首相「毎日でも審議を」

参院外交防衛委員会は4

日午前、福田首相と関係閣僚が出席し、インド洋での海上自衛隊の給油活動を再開するための新テロ対策特別措置法案の質疑に入った。同法案は、15日の会期末を控え、成立のメドが立っていないことから、首相は「日本ができる活動は、できるだけしていく姿勢は崩したくない。それが日本の生きる道であり、この(給

油)活動はぜひ復活したい。

法案を通していただこうよう協力をお願いしたい」と述べ、今国会での成立へ向け、民主党などの協力を改めて求めた。

については、「誠に遺憾だ。

根本から防衛省を改めていかねばならない。防衛省改革会議に様々な討議をしていただき、原因究明もしていただくので結論を待ちたい」として、抜本改革に取り組む方針を示した。

委員会の審議に関しては「日にちはたくさんある。ぜひ毎日でもご審議いただきたい」と強調し、定例日の火曜、木曜以外の審議を要請した。

民主党の榛葉賀津也、白真勲両氏の質問に答えた。

△関連記事2面▽

防衛省の一連の不祥事に